

学 年

5 年

小数のかけ算①

年 組 氏名

1 1 mの値段が80円のリボンを3.2 m買いました。

(1) 代金を求める式を立てましょう。

式

(2) 絵や図、式、言葉などを使って答えを求めましょう。

学 年

5 年

小数のかけ算①

年 組 氏名

1 1 mの値段が80円のリボンを3.2 m買いました。

(1) 代金を求める式を立てましょう。

式 80×3.2

(2) 絵や図、式、言葉などを使って答えを求めましょう。

(解答例)

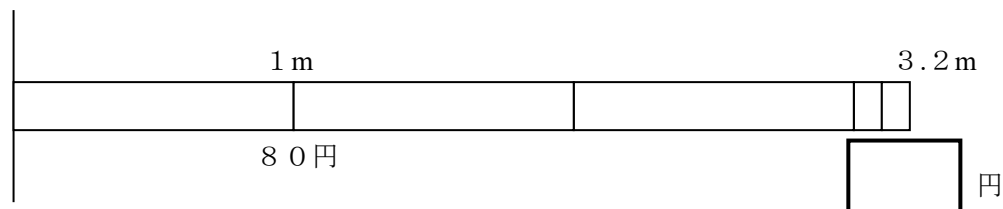
0.1 mの値段は $80 \div 10 = 8$

つまり、8円となる

3.2 mは0.1 mの32こ分だから、

$8 \times 32 = 256$

答え 256円



学 年

5年

小数のかけ算②

年 組 氏名

1 積が36より小さくなるのはどれですか。理由も書きましょう。

(ア) 36×1.2

(イ) 36×0.9

(ウ) 36×1

小さくなるのは ()

理由は

学 年

5 年

小数のかけ算②

年 組 氏名

1 積が36より小さくなるのはどれですか。理由も書きましょう。

(ア) 36×1.2

(イ) 36×0.9

(ウ) 36×1

小さくなるのは (イ)

理由は

(解答例)

- ・ 1より小さい数の0.9をかけたら、答えが36よりも小さくなるから。

学 年

5 年

小数のかけ算③

年 組 氏名

- 1 $34 \times 27 = 918$ をもとにして、 3.4×2.7 の答えを求めましょう。
理由も書きましょう。

答え

理由は

学 年

5 年

小数のかけ算③

年 組 氏名

- 1 $34 \times 27 = 918$ をもとにして、 3.4×2.7 の答えを求めましょう。
理由も書きましょう。

答え 9.18

理由は

(解答例①)

- ・かけられる数もかける数も10倍しているので、答えは100倍になっている。だから、答えを100で割ればいい。

$$\begin{array}{r} 34 \times 27 = 918 \\ \uparrow 10 \text{ 倍} \quad \uparrow 10 \text{ 倍} \quad \downarrow \frac{1}{100} \\ 3.4 \times 2.7 = 9.18 \end{array}$$

$$3.4 \times 2.7 = 9.18$$

(解答例②)

3.4は、0.1が34個分だから、 $3.4 = 0.1 \times 34$

2.7は、0.1が27個分だから、 $2.7 = 0.1 \times 27$

だから、

$$3.4 \times 2.7 = (0.1 \times 34) \times (0.1 \times 27)$$

() をはずして、交換法則を使うと、

$$\begin{aligned} (0.1 \times 34) \times (0.1 \times 27) &= 0.1 \times 34 \times 0.1 \times 27 \\ &= 0.1 \times 0.1 \times 34 \times 27 \\ &= 0.01 \times 34 \times 27 \\ &= 0.01 \times 918 \\ &= 9.18 \end{aligned}$$

学 年

5年

小数のかけ算④

年 組 氏名

- 1 工夫して計算しましょう。また、それはどの計算のきまりを使って解きましたか。記号で答えましょう。

(1) $3.7 \times 2.5 \times 0.4 =$

記号 ()

(2) $0.8 \times 4.5 =$

記号 ()

(3) $3.7 \times 0.6 + 6.3 \times 0.6 =$

記号 ()

計算のきまり

(ア) $\square \times \circ = \circ \times \square$

(イ) $(\square \times \circ) \times \triangle = \square \times (\circ \times \triangle)$

(ウ) $(\square + \circ) \times \triangle = \square \times \triangle + \circ \times \triangle$

学 年

5年

小数のかけ算④

年 組 氏名

- 1 工夫して計算しましょう。また、それはどの計算のきまりを使って解きましたか。記号で答えましょう。

$$\begin{aligned}
 (1) \quad & 3.7 \times 2.5 \times 0.4 = 3.7 \times (2.5 \times 0.4) \\
 & \text{(解答例)} \quad \quad \quad = 3.7 \times (25 \times 0.1 \times 4 \times 0.1) \\
 & \quad \quad \quad \quad \quad = 3.7 \times (100 \times 0.01) \\
 & \quad \quad \quad \quad \quad = 3.7
 \end{aligned}$$

記号 (イ)

$$\begin{aligned}
 (2) \quad & 0.8 \times 4.5 = 0.4 \times 2 \times 4.5 \\
 & \text{(解答例)} \quad \quad = 0.4 \times (2 \times 4.5) \\
 & \quad \quad \quad \quad = 0.4 \times 9 \\
 & \quad \quad \quad \quad = 3.6
 \end{aligned}$$

記号 (イ)

$$\begin{aligned}
 & \text{(別解答例)} \\
 & = 4.5 \times 0.8 \\
 & = 4.5 \times 2 \times 0.4 \\
 & = 9 \times 0.4 \\
 & = 3.6
 \end{aligned}$$

記号 (ア)

$$\begin{aligned}
 (3) \quad & 3.7 \times 0.6 + 6.3 \times 0.6 = (3.7 + 6.3) \times 0.6 \\
 & \text{(解答例)} \quad \quad \quad = 10 \times 0.6 \\
 & \quad \quad \quad \quad \quad = 6
 \end{aligned}$$

記号 (ウ)

計算のきまり

(ア) $\square \times \circ = \circ \times \square$

(イ) $(\square \times \circ) \times \triangle = \square \times (\circ \times \triangle)$

(ウ) $(\square + \circ) \times \triangle = \square \times \triangle + \circ \times \triangle$

学 年

5 年

小数のかけ算⑤

年 組 氏名

1 次の計算をしましょう

(ア) 5×0.2

(イ) 15×0.2

(ウ) 4×0.2

(1) (ア)、(イ)、(ウ)の答えを見ると、3つとも共通する部分があります。
そのことを、ことばでかきましょう。

(2) (1)のようになる理由を絵や図、式、言葉を使って書きましょう。

学 年

5 年

小数のかけ算⑤

年 組 氏名

1 次の計算をしましょう

(ア) 5×0.2

(イ) 15×0.2

(ウ) 4×0.2

(1) (ア)、(イ)、(ウ)の答えを見ると、3つとも共通する部分があります。そのことを、ことばでかきましょう。

(解答例)

どのかけ算の積もかけられる数を5でわった答えになっている。

(2) (1)のようになる理由を絵や図、式、言葉を使って書きましょう。

(解答例)

$$\begin{aligned} 5 \times 0.2 &= 5 \times 0.2 \times 5 \div 5 \\ &= 5 \times 1 \div 5 \\ &= 5 \div 5 \\ &= 1 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} 15 \times 0.2 &= 15 \times 0.2 \times 5 \div 5 \\ &= 15 \times 1 \div 5 \\ &= 15 \div 5 \\ &= 3 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} 4 \times 0.2 &= 4 \times 0.2 \times 5 \div 5 \\ &= 4 \times 1 \div 5 \\ &= 4 \div 5 \\ &= 0.8 \end{aligned}$$

・ 5×0.2 は5を10等分した2つ分なので $\square \div 10 \times 2$ なので $\square \div 5$ と同じになります。

・ 図を書きました。

